

2024年12月期第2四半期決算概要

会社名 : クラレトレーディング株式会社
 代表者 : (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 武司
 問合せ先責任者 : (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 尾古 雅章
 : (TEL) (06) 7635-1624

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	当第2四半期累計期間 (2024年1月~2024年6月)		前第2四半期累計期間 (2023年1月~2023年6月)		増減	
	金額	取扱高利益率	金額	取扱高利益率	増減額	増減率
取扱高 ※1	78,264	-	71,409	-	+6,855	+9.6%
売上収益 ※1	32,233	-	28,970	-	+3,263	+11.3%
営業利益	2,743	3.5%	2,299	3.2%	+443	+19.3%
経常利益	2,789	3.6%	2,401	3.4%	+387	+16.1%
四半期純利益	1,935	2.5%	1,672	2.3%	+263	+15.7%

(注)・当社の連結子会社は、可樂麗貿易(上海)有限公司、クラレトレーディングベトナムの2社となっています。

・連結財務諸表については監査法人のレビュー(年度は「監査」)の対象外です。

(2) 単体経営成績(累計)

	当第2四半期累計期間 (2024年1月~2024年6月)		前第2四半期累計期間 (2023年1月~2023年6月)		増減	
	金額	取扱高利益率	金額	取扱高利益率	増減額	増減率
取扱高 ※1	73,588	-	67,838	-	+5,749	+8.5%
売上収益 ※1	20,114	-	19,754	-	+359	+1.8%
営業利益	2,118	2.9%	1,943	2.9%	+174	+9.0%
経常利益 ※2	2,171	3.0%	3,330	4.9%	▲1,158	▲34.8%
四半期純利益	1,524	2.1%	2,584	3.8%	▲1,059	▲41.0%

※1: 当社は、2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しています。

当該基準適用前(旧基準)での売上高に相当する金額を「取扱高」、当該基準適用後の売上高に相当する金額を「売上収益」として表示しています。

※2: 単体の前第2四半期の営業外収益には、連結子会社からの受取配当金(連結決算では消去)を計上しています。

2. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年6月30日）は、繊維関連は資材分野は苦戦しましたがスポーツ衣料用途が順調に推移し、化学品・化成品はアジア市場を中心に販売が拡大しました。この結果、当社の経営成績は、取扱高は78,264百万円（前年同期比6,855百万円増、9.6%の増収）、売上収益は32,233百万円（同3,263百万円増、11.3%の増収）、営業利益は2,743百万円（同443百万円増、19.3%の増益）、経常利益は2,789百万円（同387百万円増、16.1%の増益）、四半期純利益は1,935百万円（同263百万円増、15.7%の増益）となりました。

セグメント別は以下の通りです。

以下< >の中の名称は(株)クラレの商標です。

【繊維関連】 (増収増益)

取扱高は20,734百万円（前年同期比325百万円増、1.6%の増収）、売上収益は15,586百万円（同359百万円増、2.4%の増収）、営業利益は1,057百万円（同92百万円増、9.5%の増益）となりました。

(衣料分野)

- 製品販売は、スポーツ衣料を中心に堅調に推移しました。
- スポーツ用途は、国内および中国でのスポーツアパレル・アウトドア向け販売が順調に拡大し、増収増益となりました。
- ユニフォーム用途は、ワーキング分野は不採算分野を縮小、白衣・ヘルスケア分野は販売減となり、全体では減収・増益となりました。

以上の結果、衣料分野は増収増益となりました。

(資材分野)

- メディカル用途は物流費の上昇や円安によるコストアップで減益となりました。その他資材関連は建材を中心に需要減の影響を受けました。
- 人工皮革〈クラリーノ〉は、自動車車両用途やスポーツシューズ用途が堅調に推移しました。

以上の結果、資材分野は増収増益となりました。

【樹脂・化学品・化成品関連】 (増収増益)

取扱高は53,558百万円（前年同期比6,686百万円増、14.3%の増収）、売上収益は14,882百万円（同2,843百万円増、23.6%の増収）、営業利益は1,582百万円（同366百万円増、30.1%の増益）となりました。

- アジア市場を中心に販売が拡大しました。

【その他（環境資材、機能製品、ベルト製品）】 (増収減益)

取扱高は3,972百万円（前年同期比154百万円減、3.7%の減収）、売上収益は1,765百万円（同61百万円増、3.6%の増収）、営業利益は104百万円（同13百万円減、11.4%の減益）となりました。

- 水処理関連や家庭用雑貨の一部が需要減の影響を受けました。

(2) 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

期後半も円安に伴う調達コストや物流費の上昇等の影響が続く上に、不確実な社会情勢の影響による世界的な景気減速の強まりが懸念されます。このような状況ではありますが、海外ビジネスの拡大を中心に、PASSION2026の戦略に従い、通期の業績については下表のとおり年初公表から上方修正します。

(億円)

	取扱高	売上収益	営業利益	経常利益	当期純利益
年初公表 (2024年2月15日)	1,600	660	55	55	37
今回公表	1,610	670	57	58	39

<注記>上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

以 上